



平成 23 年 4 月 13 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ラ ン ド
 代 表 者 の 代 表 取 締 役 社 長 松 谷 昌 樹
 役 職 氏 名 (コード番号 8918 東証第一部)
 問 合 せ 先 常 務 取 締 役 管 理 部 長 佐 瀬 雅 昭
 電 話 番 号 0 4 5 - 3 4 5 - 7 7 7 8 (代 表)

平成 23 年 2 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 22 年 4 月 14 日に公表しました平成 23 年 2 月期（平成 22 年 3 月 1 日～平成 23 年 2 月 28 日）の通期業績予想の見直しを行い、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 23 年 2 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 22 年 3 月 1 日～平成 23 年 2 月 28 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	10,250	750	70	40	0.41
今 回 修 正 予 想 (B)	7,471	△1,332	△2,131	△2,250	△22.86
差 額 (B - A)	△2,779	△2,082	△2,201	△2,290	—
差 額 率 (%)	△27.1	—	—	—	—
(ご参考) 前 期 実 績 (平成 22 年 2 月 期)	18,089	△3,208	△5,477	△5,836	△165.06

2. 修正の理由

当社は、平成 22 年 3 月 17 日付で開示いたしました中期経営計画「LAND Value Up Plan 2013」において、平成 23 年 2 月期中に、当初約 100 億円の債務圧縮を見込んでおりましたが、これまでに、保有資産の売却と債務免除等により、計画を大きく上回る約 191 億円の債務圧縮を実現し、財務内容の健全化に向け、大きく進展したものと認識しております。

しかしながら、以下の要因により、平成 23 年 2 月期通期連結業績予想を修正することといたしました。

- ① 債務圧縮の進捗に伴い、保有資産の売却による営業損失及び特別損失（固定資産売却損 6,382 百万円）の計上や債務免除による特別利益（債務免除益 7,310 百万円）を計上したこと。
- ② 当社グループのコア事業でありますマンション分譲事業及びシニア住宅事業は、いずれも堅調に進捗しているものの、一部の分譲案件において、工期にズレが生じ、売上高及

び利益が翌期計上予定となったこと。

- ③ グループの再生に向け、不採算の子会社や子会社の拠点を実質的に閉鎖させる等、事業再編を行ったことにより、想定外の販売費及び一般管理費を計上したこと。
- ④ 平成 24 年 2 月期に販売予定の棚卸資産に関して、保守的に評価損（約 10 億円）を見込み、営業損失を計上したこと。

これらの理由により、平成 23 年 2 月期は、当初計画を下回る見込みとなったものの、大幅な債務圧縮の実現により、財務内容の健全化が図れ、今後の支払利息等が軽減されること、不採算事業等の見直しにより収支の改善が図れること等から、当社グループの早期再生に寄与するものと期待されます。

なお、平成 23 年 2 月期末における債務超過は、解消される見込みであります。

以 上